

# ACTION! OSP

包装の未来のために、私たちができることを

## クリアサーマルバンド

ダイレクトサーマル印字が可能な透明フィルムの結束バンドです。透明度が高いため印字しながら商品の中身をアピールできます。専用機を使うことでワンタッチで印字と結束ができ、オプションのマイカット加工により開封も簡単に行えます。



商品の中身を見せてアピール!

## 中身が見える! また、印字と装着の両方ができる!

### Point①

中身を隠さずにアピールできる!



クリアサーマルバンドを使うことで、中身が見える商品に! 表示面積が拡大されることで、商品の訴求力を高めます! 冷蔵保存の商品や電子レンジの加熱に対応しています。

### Point②

ダイレクトサーマル印字ができる!

一括表示やバーコードなども、鮮明に印字が可能。直接印字なので擦れにも強い!

### Point③

熱溶着でしっかり固定!

熱溶着による結束で、商品をしっかりと固定できます。重ねられる容器であれば、2段重ねでの結束もできます!



### Point④

専用装着機もご用意!



コンベヤ付き自動機もございます

製品の詳細は動画サイトまたはホームページの“取扱製品”よりご確認ください。



動画サイトへ

OSPグループの使命、それは期待を超えること。

### 【国内グループ会社】

- 株式会社OSPホールディングス
- OSPマシナリー株式会社
- OSPハートフル株式会社
- 大阪シーリング印刷株式会社
- 株式会社OSPレーディング
- OSPレーベルストック株式会社
- OSPアドバンス株式会社
- OSPゴールドシー株式会社
- プリントビズ株式会社

### 【海外グループ会社】

- PRIMARK AMERICA CORPORATION
- OSP LABEL (THAILAND) CO., LTD.
- 大阪希琳閣印刷(蘇州)有限公司
- OSP CEBU CORPORATION
- 威海延豊膠粘印刷有限公司
- OSP AUSTRALIA PTY LTD



www.osp-group.jp

プリオ「大阪の印刷」2022 6月号

PRINTING OF OSAKA

# PRI・O

JUNE 2022

プリオ

No.765

## コロナ禍の印刷経営戦略

PRI・Oトップ対談

Vol.24

ゲスト 宮本 賢一氏

株式会社船井総合研究所 価値向上支援本部  
アカウントパートナー室 シニアコンサルタント

2022年(令和4年)6月1日発行  
第68巻第6号 通巻第765号  
発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪市都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕

電話06-6353-3051(代)

定価330円(税込)

# 耐光性印刷



紫外線対策  
大丈夫ですか?



いつまでも色あせない

印刷物のヒミツ、

詳しくは12・13Pへ。



発行元(編集部)

大阪府印刷工業組合

〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2

6

2022



# RISAPRESS Color 7100

— COMPACT & INTELLIGENT —

コンパクトな設計ながら多才な生産機として、自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。

お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

## 獲得ジョブの増加

多彩な印刷業務の獲得を  
支援し顧客の  
ビジネス拡大に貢献

## ワークフローの高速化

顧客業務効率向上を支援し  
印刷業者の  
収益拡大を実現

## 安心と信頼性の提供

不良品をなくしダウンタイムを  
削減することで  
信頼性向上に貢献

20th  
Anniversary

おかげさまでRISAPRESSシリーズは発売20周年を迎えました

オンデマンドプリンティングシステムの詳細はこちら [www.morisawa.co.jp/products/pod/](http://www.morisawa.co.jp/products/pod/)



## 印刷業界、組合員企業の 永続に向けた礎を創る

大阪府印刷工業組合 理事長  
（株）一心社 代表取締役社長

浦久保 康裕

「時代が動く」。自らの人生を顧みたときこのような実感を持ったことがかつて有ったでしょうか。昭和の時代は高度経済成長に支えられ誰も負けなかった「創業経営者の時代」、平成の時代はデフレ経済下で縮小を強いられ本業回帰の名のもとで将来に向け先細る印刷需要を分かりながら業態変革に後れを取り無用な価格競争に明け暮れ疲弊した「継承経営者の時代」、コロナ不況を経験した今、私たちは未来に向けてどのように行動をするのでしょうか。

先が見えない今、求められるのは創業でもない、継承でもない新たな時代を切り開いていく逞しい経営者が求められています。令和の時代は「超越経営者の時代」です。超越とはアップデート。本業、業種・業態の枠を超え、先代・先々代の経営者の型を越える。現役親世代と継承世代、対象者を明確にした新たな組合運営体制を構築し、次代を担う継承世代が「家業を継ぐ」と言うことが必ずしも従来の印刷業を守るのではなく、ベンチャースピリッツを持ち、印刷+αの実践を目指すことであると強く意識した経営者として知見を広め同世代と切磋琢磨しながら成長を遂げていく。そして現役親世代が安心して事業継承を行えるよう事業企画・実施してまいります。

印刷工業組合の基本機能は共済・対外窓口・連帯の3つであります。令和の不確実な時代を生き抜き将来に向けて力強く存在する組合であり続けるためにも組合そのもの「理念・ビジョンの構築と発信」「事業モデルの再定義」「組織の改編」を行い、アップデートしていかなければなりません。変革期の今、この3つの中身を総点検し、現組合員はもとより新たに加入いただく方々にとっても魅力ある内容・サービスとは何かを考え実装していく必要があります。印刷業界、組合員企業の永続に向けた礎を創り、組合の提供事業・サービスを通じて価値創造ができる改革にチャレンジいたします。

先人の努力や功績の上に今が在ることに感謝し、自らが今を担い、将来に向けた繋ぎ手であることを心に留めながら与えられた役割をしっかりと担ってまいります。

経営とは「ゴールの無い駅伝競走である」、次世代に責任をもってタスキを掛ける。企業とは「社会環境適応業」、変化に対応したものだけが生き残る適社生存である。

組合員各位の絶大なるご支援、ご協力をお願いいたします。

宮本 賢一

株式会社船井総合研究所 価値向上支援本部  
アカウントパートナー室 シニアコンサルタント

PRI・O  
トップ対談

浦久保 康裕

大阪府印刷工業組合理事長

# コロナ禍の 印刷経営戦略



コロナ禍はすべての人たちの行動変容を起し、追従するように多くの企業が「複数の事業ポートフォリオ」を組むようになりました。特に成長企業に取り組んでいるデジタルシフトとして「クライアントへのDX※提案」と「自社のデジタル人材の採用・育成」は、ウィズコロナ時代を生き抜くための優先すべき重要なポイントとして挙げられます。私たち印刷業界は「紙商材の強みをしっかり売る」ことを大事にしていながら、デジタル・アナログ共に対応でき

るハイブリッドな位置づけを目指すことが必要になっています。

今回の対談では、5,000社以上の中堅・中小企業をコンサルティングされている株式会社船井総合研究所のなかでも、印刷会社を中心としたコンサルティングを行われているシニアコンサルタントの宮本賢一氏をお招きし、「リアル（紙）」と「デジタル」を活用したDX提案やデジタル人材育成の具体的事例をお聞きます。

※DX: デジタルトランスフォーメーション (進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること)

## DXの前に本質的な部分を見直す必要がある

**浦久保:** 長引く新型コロナウイルスの影響で人流が停止し、私たち印刷業界は大きな影響をいまだに受け続けています。宮本さんの経験から、全般論としてこの間の印刷業界のDX化を含めた状況をどのように見られていますか。

**宮本:** この2年間をひとことで表すと「市場がシュリンクした」これに尽きると思います。マイナス要素として商業印刷をみると、人流停止と共に販促が激減した影響で市場が大きく落ち込みました。反対にプラスの要素としては、印刷業界のみならずすべての産業においてデジタル化が加速し、業務の効率化が進んだと捉えています。

私がお手伝いしているのは20名位までの印刷会社が多いのですが、この規模の企業であれば代表者が動けば飛躍的に経営が改善するケースが多いと思っています。特に管理・生産部門のDX化によって収益の出やすい体質にすることはさほど難しくありませんが、売り上げ改善はそう簡単にはいきません。印刷会社のみならずどの産業にも当てはまると思いますが、いきなり業務改善や新規顧客獲得のための営業戦略を立てても思うようにいきません。まずは本質的な部分を改善する「アナログトランスフォーメーション」を実施することが先決です。アナログトランスフォーメーションを実現するためには「PMVV」が必要で、PMVVとはパーパス（存在意義）、ミッション、ビジョン、バリューですが、これらを明確に定めDXによる単なる効率化だけではなく、長期的な視点で経営改善に取り組むことが重要です。

**浦久保:** 宮本さんのお話にある「PMVV」は非常に大切だと私も思っています。昨年、全日本印刷工業組合連合会（全印工連）が発行した『INSATSU未来トランスフォーメーション』の41ページにもDXの前に企業の背骨となる「CX:カンパニーシステム（組織体制）」、「BX:ビジネスモデル（事業戦略）」、「AX:アナタ（経営者）」の変化が必要だと明記されていました。しかしながら周囲を見回しても、ここに本腰を入れている印刷会社が少ないのはなぜでしょうか。

また全印工連では約20年前から、印刷業界の業態変革の必要性を組合員に向けて訴え、その道筋をさまざまな形でお伝えしてきました。しかしBtoB、つまり印刷会社の下請けをされている企業が多いため、なかなか業態変革が進まなかった現状があります。この間に印刷需要も年々縮小し供給過剰が続く、価格競争で疲弊してきました。多くの印刷会社のコンサルティングの経験から、

なぜ業態変革が進まなかったとお考えでしょうか。私はこの課題の中こそ、今後の業態変革を進めていくためのヒントがあると思っています。

**宮本:** 客観的な視野で現状を分析し、そこに経営者が危機意識を持たなければ業態変革は成しえないと私は考えています。印刷需要は年を追うごとに徐々に減少していても、目の前に仕事があればなかなか未来志向になれないものです。設備が稼働していたら多少なりとも利益は確保できますので。ただしこのコロナ禍によって、急激に縮小した旅行パンフレットや販促物をメインとした印刷会社は重い腰を上げざるを得ない状況だと思います。令和時代の超越経営に向けてすでに取り組まれている企業もありますが、今からでも遅くはありませんので、お声がけいただければお力になれると思います。



## マーケティングの知識+紙の本質を理解すること

**浦久保:** 印刷会社の業態変革において営業のDX、いわゆる事業戦略上の売り方も変えていく必要があると感じています。自社の強みを活かしながら新たな市場を開拓していくためのヒントをお願いします。

**宮本:** 根本的に印刷業は「請負型営業」で経営が成り立ってきたことが業態変革の足かせになっているのではないのでしょうか。私が受け持つ印刷会社の営業マンの8割方は提案営業を行っていると言いますが、実際はクライアントから印刷の相談をされたあとにプロモーションのお手伝いをしていただけに過ぎません。印刷会社の営業マンは、クライアント側の販促全体を理解したうえでプロモーションを求められていることに気付く必要があります。

まずマーケティングの基本として4P分析や3C分析などを理解したうえでクライアント

と語り合うことができるかどうか。何を誰に売っていきたいのか、また商品の強みと競合企業との比較や動向を含めて聞き出す力が必要だと思います。その結果として成功に導くプロモーションを提供することで、クライアントとの信頼関係が構築できるのだと思います。それに付随して紙の価値を論理的に説明できる営業マンの育成も必要です。装置産業として印刷機を稼働させることが営業の本質と育成されてきたので、その思考を変えるのは難しいのですが、「紙であ



る意味」を理解したうえで説得できるようになる必要があると思っています。

しかしこのような人材育成にはどうしても時間を要しますので、まずは専門部署を立ち上げながら実践で学ばせていくのが一番かと思います。コロナ禍でリモートでの打ち合わせが容易に行えるようになりましたが、リアルな距離感を保つためにも3割程度は対面営業の機会を残していくべきだと思います。

## 絶えず考えながらイノベーションを起こす

**浦久保:** 人流の抑制に伴い、従来の商習慣や生活スタイルが変わりました。アフターコロナにおいても元に戻らないものが多いと感じています。そんななか、私たちもデジタルを活用した営業戦略に切り替えていかなければなりません。中小零細が多い印刷会社はどのような取り組みから始めるべきだと考えられていますか。また、うまく進めておられる事例などがあればお聞かせください。

**宮本:** 営業DXのなかでデジタル活用は必須ですが、営業マンの力に頼らないで売れる商材を作っていくことをお勧めします。例えば、私のご支援先では「YouTube広告3万円プラン」を拡販していますが、名前だけで何が提供されるのかわかりやすいですね？私たちはこのような商材を「ソリューション（問題を解決する方法）」と呼んでいて、低コストながら動画作成費用まで含んでいます

ので、お試してYouTubeの動画広告を配信することができます。

印刷会社の営業マンがクライアントにこのサービスの話をすることは非常に重要で、「この会社、デジタルメディアもできる」という思考を植え付けるのに効果があると感じています。先ほどお話ししたマーケティングの知識と同様に人材の育成には時間とコストがかかりますので、やはり実践で学ぶための商材を与えてあげることが必要です。

これら商材に加えて、イノベーションを起こす組織を会社の中に作ることをお勧めします。私がお手伝いしている印刷会社では、全社員で週2時間のイノベーション会議を開催し、コロナ禍で失った売上げを回復するための考える組織づくりを行っています。そのなかでの成功事例として、ファミリーレストランのグランドメニューがあります。コロナ禍によって非接触が常態化したこと

に加えて多様化の時代にマッチした提案となり、売上げに加えて客単価もアップすることができました。ファミリーレストランの顧客は男女に加えて年齢層にも大きな幅がありますので、それらに対応したカスタマイズメニューを提供することでその成果を得ることができました。

その他にクライアントの予算内で費用対効果を出した事例をご紹介します。YouTube広告を活用した結果、チラシの効果を高めることができました。最終的な売上までは分かりませんでした。来店数のアップに加えて店内イベントの集客にも寄与することができました。

某大手通販会社がCMで「詳しくは週末のチラシで!」とする販売手法を取り入れ、YouTube広告に30%の予算を配分し、チラシの配布告知を動画配信した結果、このような成果を得ることができました。



## 人材は囲い込む時代から独立支援の時代へ

**浦久保:** このような厳しい状況のなかでも事業を継続するためには、言わずもがな将来に向けて継続的に人材の確保・育成が必要になってきます。中小零細規模での採用・育成、そして活用にあたってどのようなことが必要とお考えでしょうか。

**宮本:** 採用について、私は新卒を中心に考えていべきだと思います。短期的にみれば即戦力として活躍する中途採用に目がいきがちですが、イノベーションを起こす社風を作り出すには新卒中心にすべきです。中小零細企業では新卒者の人材育成ができないという声がありますが、社会人としての基本を学ぶだけなら商工会議所や公的機関の研修を使えば問題ありません。育成については先述したように「売れる商材」を手渡してあげなければ成長は難しいのではないのでしょうか。人が人を育てるのではなく、商材が人を育てるようにしていくべきです。

採用や育成に時間とコストをかけても退職という難関がどうしても付きまといまいます。5年、10年働いてこれからという時に退職される。どの企業でもこんなケースを見受けられます。人材は囲い込むのではなく、卒業制度などを設けて独立支援をしていくのもひとつの方法ではないのでしょうか。成果報酬型になってしまっていますが、ある一定期間働けば独立への機会が与えられるような企業の方が魅力的だと感じませんか。

**浦久保:** 前回のこの対談でJAGATの藤井さんと「会社はコミュニティ化し、仕事はプロジェクト化していく」というお話をしたのですが、人は複数のコミュニティに帰属し、そのなかで複数の役割を担っていくことになる。仕事の大半は同じビジョンを持つアライアンスパートナー同士のプロジェクトになっていくはず。そんななかで会社とは何なのか、再定義の議論がなされていくでしょう。言い換えれば最近流行のシェアリ

ングエコノミーの考え方の人材版ではないのでしょうか。「スキルのシェア」についても、技能や労働力をシェアするサービスが存在する時代になっていく。中小零細企業での専門知識を持つ人材雇用の難しさ、入社後のスキルアップ、そしてその人材を活用した分野の継続的な仕事の受注など多くのハードルが存在します。その意味においても社員であれば得意先とのパイプ、会社のリソースの把握など多くの培った資源がすでに存在します。会社継続の選択肢として独立する社員とのアライアンスは考えるべきだと私は思います。またそうすることで在社時から高いモチベーションで仕事ができますし、やればやるだけ本人の身にもなります。会社とは、雇用とは、などの経営の本質的なものにも新たな考え方をもち、しなやかに経営する時代になったと感じます。

本日はお忙しいなか、貴重なお話をありがとうございました。

## PROFILE

宮本 賢一

大手SP会社のマネージャーを経て、(株)船井総合研究所に入社。入社後は、広告・印刷業界のコンサルタントとして、クライアントのブランディング、商品企画～営業強化にいたるまで幅広い領域をサポート。現在はアカウントパートナーとして、全社戦略である「中堅企業向け総合コンサルティング」を推進。経営ビジョン策定 (PMVV策定)、マーケティング、新規事業、人材開発、財務、M&Aなど、経営全般をトータルで支援している。

## 2022年度

新役員  
新委員長の  
ご紹介

## 副理事長 高本 隆彦

経営トランスフォーム委員長 伊東 裕二  
事業承継委員長 高本 禎郎  
大阪青年印刷人協議会議長 西岡 天芳

## 副理事長 山本 素之

組織共済・支部サポート委員長 若林 大我  
CSR推進委員長 渡辺 貞城

## 副理事長 家田 裕光

地域共生委員長 溝口 剛司  
広報渉外委員長 福山 耕治

## 専務理事 松本 浩一

総務特別委員長 満谷 健一郎

構造改革への道  
「次世代」の育成

副理事長  
高本 隆彦  
大興印刷(株) 代表取締役

私たちの印刷産業の出荷額は、1991年の9兆円をピークに、2020年の新型コロナウイルス感染症の影響等により、今後は4兆円を割るまで減少すると想定されています。

どんな産業にもライフサイクルがあり、主要な商品の社会的な役割が終焉を迎える局面というのは必ず訪れます。その時に産業として役割を終えるのか？ それとも、再び成長産業として次のライフサイクルを始めるのか？ その選択はその産業自体に委ねられています。

印刷産業では、全日本印刷工業組合連合会から組合員の皆様に届けられている「INSATSU未来トランスフォーメーション」に書かれた産業成長戦略の提言を基に、企業経営をアップデートし、次世代に対応できる業態への変革が求められています。

先の見えない不確実な時代だからこそ、経営の羅針盤となる理念とビジョンを示し、これまでの事業モデルを再定義し、成長発展に向けて業態変革を成功させなければなりません。

その為に、「印刷+α」を実践する未来を担う次世代の経営者や幹部社員を創出する活動を推進して参ります。

先代から事業を承継する覚悟と智慧を実践できる場づくりを提供できれば、これからも印刷産業が我が国発展の中心的な役割を果たすことが持続でき、そして、若者たちに幸せを運ぶ産業であり続けられると考えます。

次世代へ繋げる構造改革への道を、連帯して共に学び実践して参りましょう！

## ビジョンを描き未来を切り拓く！

製造業にとって長く低迷した平成が終わりを告げ、希望に満ちた令和の時代が幕を開けました。しかし、誰もが予想もしなかったコロナショックに見舞われ、私たちの印刷産業の出荷高もついに4兆円を割り込む予想となりました。

先の見えない時代(VUCA時代)に於いて、私たちはこれからどのようなビジョンを描き、戦略をとり、どのようにして自社の明るい未来を切り拓いていくのでしょうか？

成熟した印刷産業に従事する私たちには、早急に取り組みなければならない様々な課題が山積しています。

今回新設する「経営トランスフォーム委員会」の活動は、まずは経営者(や社員)の意識改革(マインドリセット)を皮切りに、自社の事業モデルをトランスフォーム(再定義、再構築、改変)する為に、自社の課題のブラッシュアップとそれを解決に誘う為の様々なプランを模索し実行し、最終的に事業の繁栄と企業の永続に繋げていきます。

「連帯」の担当事業では、これまでの交流を中心としたものから、他団体や専門家との連携・協力体制を構築し、組合活動の場を経営者や幹部社員に求められる『学びの場』にしていく事を目指します。私たちには少しのモラトリアム(時間的猶予)も残ってはいません。

まずは第一歩を一緒に踏み出し、共に学び、自社の明るい未来を切り拓いていきましょう！



経営トランスフォーム委員長

伊東 裕二

(株)サンセイ 代表取締役

## 跡継ぎベンチャーの育成を

昨今のデジタル化に伴う紙離れにより印刷業界は大きな転換点を迎えています。また、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け様々な産業におけるビジネス環境が変革期を迎え、私たち経営者は大変難しい舵取りをしなければなりません。

そして、我々中小企業は多種多様な課題を抱えながら会社を運営しなければならず、その中でも最大課題の一つでもある「事業承継」をテーマとした委員会の運営を仰せつかることになりました。

次世代への承継を意識しながら事業運営を継続するためには、様々な備えをしておく必要があると考えます。それは、印刷業界に身を置く私達も例外ではありません。経営のバトンを受け継ぎ、将来の印刷業界を支えていく人財を育てる事は業界全体としても大変重要な課題でもあると思います。

事業承継をテーマとして様々な課題を共有し、知識を蓄える事が出来るようなコンテンツを委員の皆様と共に考え創出し、自身の武器にして頂けるような実りある委員会を運営したいと考えております。

共に学び・共に考え・共有する事により委員会活動に参加して良かったと思えるよう努力いたしますので、ご参加賜りますようよろしくお願いいたします。



事業承継委員長

高本 禎郎

(株)TOWA 代表取締役

## 理念・ビジョン・自己変革

新型コロナウイルスや、ウクライナ情勢など、「VUCA」という語が示す通りの不確実な時代は、さらに混迷の色を深めています。

そんな中、2021年夏に全日本印刷工業組合連合会から発行された「INSATSU未来トランスフォーメーション」の中では、令和は、「超越経営者の時代」と定義づけられており、これからの経営者は、これまでの業種・業態の枠を「ベンチャースピリット」と共に超えて行くことの必要性が示されています。

我々印刷産業には、この提言が示す通り、企業経営をアップデートし、未来に対応できる業態への変革が求められています。

そこで、今期の大青協では、「MTP(マッシュトランスフォーマティブ パーパス)」つまり「野心的な変革目標」をテーマに掲げ、経営の羅針盤となる理念とビジョンを描き切り、経営者としての器を成長させる自己変革の場として活動していきます。

そこでは、我々次世代の経営者や幹部社員が、先代から事業を承継する覚悟をもち、智慧を実践、そして広く発信できる場であることを目指します。30年後の未来、我々はどうなっていたいのか。野心的な世界観を語り、未来潰けになれる場づくりに取り組んで参ります。また、連携する各委員会や外部の視点も幅広く取り入れ、変革に向けた「想い」を共有する仲間と共に、切磋琢磨しながら時代を乗り越えていける場でありたいと考えます。

若手経営者や次期経営者、幹部社員の皆様のご参画をお待ちしております！



大阪青年印刷人協議会議長

西岡 天芳

新星印刷(株) 代表取締役



副理事長  
**山本 素之**  
株式会社 代表取締役

## 参加促進に繋がる魅力づくり

組合の役割は共済・連帯・対外窓口であります。特に「共済」は、組合員数の「数の理論」で展開する伝統的な組合参加のメリットであり今後も安定的な運営が求められますが、積極的な参画や新たな組合員拡充を行うためには新サービスメニューの検討、実装が必要です。また併せて活力ある企業組合になるためには活動の基盤である支部の活性化は不可欠です。将来に向け改めて支部の存在意義を再設計すると共に、組合員が組織に所属する意義を再認識し積極的な参画につながるよう積極的な改革を進めてまいります。

支部活性化を担う組織共済・支部サポート委員会では、支部長と連携を取りながら慣例や前例にとらわれず、階層別・年齢別など新たな関係構築が出来るコミュニケーションの在り方を考えてまいります。

また組合員企業の企業価値創造を目的としたCSR推進委員会では、全印工連が進めるCSR認定制度、メディア・ユニバーサル・デザイン(MUD)、JPPSなどの事業を活用し、企業価値向上に向けたサポートを行います。

令和の時代とは「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」を示す「VUCA(ブーカ)」とよく言われますが、本当にそうでしょうか？ 未来を考え、切り開いていくのは私たち自身です。未知なる仲間が魅力を感じ参画そして連帯し、力を発揮できる組織創り、魅力あるサービスメニューの検討、提供を行ってまいります。

## 組合の永続に向けた礎を創る

組合員であることのメリットの一つである「共済」は組合員数の「数の理論」で展開し、今後も変わることなく継続することが求められています。しかしながら印刷業を中心とした従来の組合員は残念ながら減少傾向に歯止めがかからない状況が続いています。

将来に向けて、従来の組合員に加え新たな印刷関連産業企業に入会・参加促進を行うために、提供するサービス内容を総点検し、現組合員はもとより新たに加入いただく方々にとっても魅力ある独自のメニュー開発を検討してまいります。

また、活力ある組合運営を行うためには組織の基盤である支部の活性化は必須条件ですが、支部における組合員数のばらつきや人材難など様々な現状課題があるのも事実です。まずは支部活性化のために世代を超えた支部内・支部間交流事業をサポートし組合活動に参加する楽しさを感じて頂きます。併せて将来の目指すべき支部の姿を描き、その実現に向けた検討も行います。

「連帯」を実感できる交流がコロナ禍の中、様々な制約を受け十分な形で実施できませんでした。ウィズコロナにおける交流手法を検討し、伝統行事の中にも新たな視点を入れると共に各事業の意味を再確認しながら新年互例会・組合員交流、他団体との共催事業の企画と実施を行ってまいります。印刷業界、組合員企業の永続に向けた礎を創り、組合の提供事業・サービスを通じて価値創造ができる改革にチャレンジいたします。



組織共済・支部サポート委員長  
**若林 大我**  
株式会社ユニオン紙器 代表取締役

## CSR/SDGsへの取り組みを支援

CSR(企業の社会的責任)やSDGs(持続可能な開発目標)といったワードは日々耳にしないことが無い程に一般的な言葉になっており、企業や行政でも「責任ある企業からの調達を進めよう」という動き(SR調達)が加速しています。

印刷業においてもCSR/SDGsへの取り組みを強化してゆくことは必須課題であり、取り組まない企業や取り組みの遅れた企業はサプライチェーンから取り残されるリスクもあります。しかしながら「何から手を付けたらよいかわからない」「どうやればよいかわからない」という声が多いのも事実です。

幸いなことに印刷業界にはGP(グリーンプリンティング)認定、JPPS(日本印刷業界個人情報保護体制認定制度)、全印工連CSR認定制度(ワンスターからスリースター)、MUD(メディア・ユニバーサル・デザイン)検定など、CSR/SDGsに取り組むためのツール(道具)が既に準備されています。

CSR推進委員会では、組合員企業がCSRやSDGsへの取り組みを容易に進めていけるよう、上記ツールの活用推進をはじめ、セミナーなどを通じて先進の取り組み事例の紹介等を行い、他委員会との連携も図りながら業界外にも広く情報発信してゆきたいと考えています。

CSR推進委員会の活動にご支援賜りますようよろしくお願いいたします。



CSR推進委員長  
**渡辺 貞城**  
トキワ印刷(株) 代表取締役



副理事長  
**家田 裕光**  
株式会社日進社 代表取締役

## 印刷業界のプレゼンス向上並びに情報発信を推進する

我々の印刷産業は地場産業として印刷をはじめ様々なサービスを提供しながら、地域の企業や市民と密接なつながりを築いてきました。しかしながら取り組み内容について組織的な発信が充分でないため、企業活動にマイナスとなっている事も事実です。

今後も、人々を幸せにする「HAPPY INDUSTRY」であり続けるために、対内外により一層力強いメッセージを発信し、賛同や協力頂くパートナーやファンを増やすことが不可欠です。そのため私に任せられたミッションは、「印刷業界のプレゼンス向上並びに活動情報の発信」です。そのための施策として

- ① 継承世代・関連業種・他エリアへの情報発信を行うこと
- ② 発信コンテンツの充実と発信手段の整理を行うこと、「対外・対内コミュニケーション強化」
- ③ 印刷業界のプレゼンス向上につながるイベントを開催することを中心に事業を推進して参ります。

また、3年後に開催の2025関西・大阪万博は、日本はもとより世界から注目されるイベントです。大印工組が従来から実施している様々な取り組みとEXPO 2025が掲げるテーマをリンクさせながら、お互いに相乗効果を発揮する事業を展開致します。

微力ではありますが、目的と使命達成のために全身全霊を尽くす所存です。皆さまの応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 大阪から日本を元気にしていく

印刷業界、そして組合の存在を広く知らせていく対外窓口の機能を担う委員会として地域共生委員会が、新たに設置されました。

地方創生やSDGsの官民連携や官公庁の需要提言への対応、行政や他団体との連携、メーカー・ベンダーとの連携を積極的に行ってまいります。

また、様々な参加者が主体となって、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことをめざして開催されるEXPO 2025において共創チャレンジ事業のイベント参画実施や共創チャレンジのベストプラクティスへ挑戦してまいります。

印刷の可能性を業界以外に広く周知するイベントとして、前回よりさらに進化した、第2回ペーパーサミット2023の企画と中心的運営を行います。

印刷会社からお客様への新たな提案材料やヒントとなる最新情報の素早い提供も行い、組合内における運営面では他委員会との交流・共催にも力を入れ、組合員にとって参加しやすい活動を心がけていきます。

地域の顧客のニーズや実績に合わせて創意工夫を重ね、様々な事業展開を行い、日本の産業を支え、地域を支え、「印刷産業そして組合の存在価値を高める」ことを目的に対外活動を行ってまいります。

委員会活動が、楽しく、価値のあることを常に考えながら、負担軽減・役割分担には特に気配りして臨みます。一緒に大阪から日本を元気にしていきましょう。



地域共生委員長  
**溝口 剛司**  
レスター工業(株) 代表取締役

## 大印工組のハブとして機能する

広報渉外委員長(前期は広報委員長)という職責を拝命して二期目となりますが、広報活動を通じてより一層の「対外・対内コミュニケーションの強化」を図ってまいりたい所存ですので、何卒よろしくお願いいたします。

これまでの当委員会の活動を振り返りますと、広報誌「PRI・O」および大印工組ウェブサイトのリニューアルを行い、一定の成果を得ることができましたが、情報収集に対する取り組みが弱かったと実感いたします。

広報渉外委員会は「大印工組のハブ」となり、正確な情報を集約して対外・対内へ発信していかねばなりません。この二年間でハブとしての機能強化に取り組んでまいります。また広報誌とウェブサイトに加えて新たにSNSを立ち上げ、収集した情報を発信しながらコミュニケーション強化を図ると共に、広報誌に掲載した過去記事も活用しながら、オウンドメディアとして成長させ、組合のみならず印刷業界のイメージ向上と存在価値向上に努めてまいります。

しかしながら広報渉外委員会に所属する組合員は広報の専門家ではありません。毎月の定例会を通じて広報活動に必要な知識やノウハウと一緒に学び知見を蓄積しながら、社業にも活用できる経験を積み上げていきたいと思います。

令和時代に必要とされる企業組合を目指して邁進してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



広報渉外委員長  
**福山 耕治**  
株式会社新聞印刷 代表取締役



専務理事  
松本 浩一  
松本印刷(株) 代表取締役

## 次世代に向けた 組合のさらなる組織強化

長期に渡る新型コロナ禍は、我々に劇的な負の環境変化をもたらしました。この先も組合が有益な組織として永続してゆく為に存在価値をリセットし構造改革を断行する必要があります。そのためにも、大印工組で行われる様々な教育研修事業や組合員交流事業及び情報発信等を今一度、見直しや検証を通してより価値あるものに導き、組合員の受益に直結させることで業態変革に取り組む組合員企業を側面より支援していきます。

また、各委員会における事業構築が合理的かつ精度の高いものとなる様、スタッフセミナーを開催し運営ルールをメンバーと共有し、協議・審議プロセスを円滑にかつ厳格に行うことで費用対効果を高めます。

運営の中核である事務局も同様に、持続可能な体制構築に向け、現状課題を洗い出しながら現場の意見を十分に理解したうえで改善に着手すると同時に、局員がワンチームとなり組織により大きな共益を生み出してゆく原動力となるべくマネジメントしていきます。

総代会においては、しばらく途絶えていた親睦・交流といったキーワードに重きを置いてメンバー間の連帯を深める企画と実施をして参ります。

大印工組は、組合員及び組合員企業にとって今後より一層有益な組合であるべきです。この不確実な時代を生き抜くために組合員企業の事業継続に向けたサービスを提供して参る所存です。

## 持続可能な組織運営を目指して

社会環境の構造的な変化に伴い、印刷組合の組合員数は減少傾向が止まりません。再び、時代に即した持続組織として役立つ様、総務特別委員会は、円滑な委員会運営の側面支援と事務局の機能向上を通して、組合員にとってより価値ある組織になることを目的に活動いたします。

まず、各委員会の事業構築プロセスをルール化し、活用することにより立案・協議・審議・承認といった各プロセスの合理性と精度を高め、委員会事業をより効果的な事業に昇華させていきます。事業検討シートを始め共通のフォーマットに落とし込まれた情報を共有・記録し、体系的に保存することにより、有益性の高いコミュニケーションツールとなるように仕組化し、今後の事業のブラッシュアップにつなげます。会議においてもスムーズな議事進行により、時間を有効に使い内容の伴った議論ができる環境が構築できるように努めます。

事務局については現状課題を洗い出し、組合がより有意義で持続可能な組織であり続けるため、現場主体の改善を積み重ね旧態依然な環境にならないように改革し、組合員及び組合員企業にとって有益な事務局運営に向けての一助を担って参ります。

さらに、総務的役割において慣例的に行われている事業を見直し、より効率的また有益性や合理性を鑑み、費用対効果を高める運営を心掛けます。

ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。




総務特別委員長  
満谷 健一郎  
(株)栄光堂印刷所 代表取締役

「全印工連」の学んで  
得するTV  
イン  
**印カレ**  
Printing College

### 全印工連 動画チャンネルのご紹介

全印工連では、教育動画配信サイト、得するTV「印カレ」を配信しています。DTPデザインやTechイノベーション、営業、マーケティングから経営まで、さまざまなジャンルの動画を定期的にアップしていますので、ぜひご視聴ください。

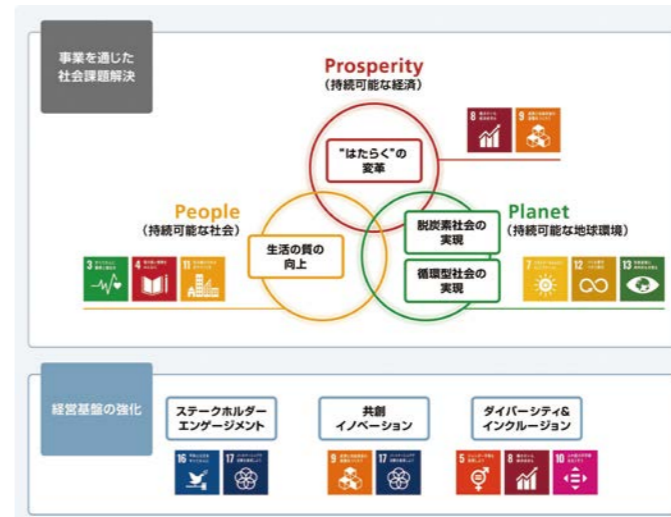
[printing-college.com](http://printing-college.com)



**組合員の方は 無料**で視聴いただけます

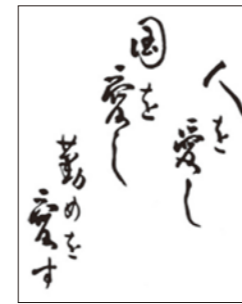
※視聴するにはパスワードが必要です。  
(全印工連メールマガジンをご確認ください)

## リコージャパンのサステナビリティ



リコージャパンではSDGsを経営の中心に捉えています。社会課題を解決することが企業としての使命であると考えています。

こうした考えは、リコーグループのDNAであり、創業の精神である三愛精神「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」に込められた創業者・市村清の思いが息づいています。SDGsは私たちが受け継いできた三愛精神の理念と根底を同じくするものであると感じています。



リコーグループでは目指すべき持続可能な社会の姿を経済(Prosperity)・社会(People)・地球環境(Planet)の3つのPのバランスが保たれている社会「Three Ps Balance」として表しています。この目指すべき社会の実現に向け「事業を通じた社会課題解決」「経営基盤の強化」「社会貢献」の3つの活動に取り組みSDGsの達成に向けて貢献していきます。

リコージャパンでも事業活動とSDGsを同軸化し、SDGsへの貢献度を12の目標として設定し業績目標と一体化して推進しています。さらには、お客様に製品・サービスを使っていただくことで、お客様とともにSDGsの達成に取り組んでいます。その取り組みのいくつかをご紹介します。

### ■製品によるCO<sub>2</sub>削減をお客様とともに

主力製品である複合機では、お客様の省エネや温暖化防止に貢献するために、「使いやすさと優れ

た省エネ性能の両立」を基本方針に技術革新に取り組んでいます。お客様に省エネ複合機を導入いただいた結果、2020年度に全国で稼働している複合機の使用時の消費電力は、2015年度比で27%削減しています。

また2020年2月からは、導入実績にあわせて東南アジアにマングローブ植林をすることで、省エネ機器とマングローブ植林をあわせて、お客様とともに環境負荷削減に貢献する取り組みを開始しています。

### ■地域への社会貢献活動

#### ～リコーサイエンスキャラバン～

子どもたちが科学に楽しく触れる機会を提供するために、キャラバン隊が全国を訪問しています。各地域の社員が毎回ボランティアとしてサポートし、2019年度は全17回、延べ2,138名の子どもたちと一緒に科学を体験いたしました。2020年度はオンラインでの実施とコンテンツ提供を行いました。

その他にもさまざまな取り組みをリコージャパンでは行っています。「はたらくの変革」「地方創生への取り組み」など、HPにも記載しておりますのでぜひご確認ください。

<https://www.ricoh.co.jp/sales/about/sustainability>

私たちリコージャパンはリコーグループにおける日本の統括会社として「SDGsに貢献しない事業は淘汰される」という認識のもと、事業を通じて社会課題の解決に貢献することを目指して、企業活動に取り組んでいます。



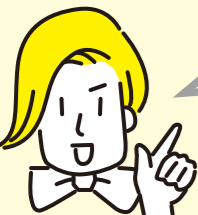
この季節は意外と紫外線の量が多いんだって。イヤになっちゃうわ。



そうですね。でも博士、そもそもどうして、色があせてしまうのですか。



しかも全体に薄くなるのじゃなく、ヘンな色になってしまうの？



だから、印刷物から黄色と赤色だけが抜けてヘンな色になってしまうのですね。

おやおや、紫外線が気になるといえば、印刷物も同じじゃぞ。



看板でもポスターでも屋外の印刷物は色が変わってしまうことがあるからね。

う〜ん、少し専門的になるが、君らも知っているように、ほとんどの印刷は、CMYKの4色で刷られるじやろ。そのうち、C(シアン)とK(ブラック)に使う顔料は分子レベルでの結合が強く、紫外線によって破壊されにくいのに、Y(イエロー)とM(マゼンタ)は結合が弱いから、色あせしやすいという訳じや。



でも、耐光性印刷なら、色あせや変色はある程度防げる。屋外に貼る選挙ポスターなどはほとんど耐光インキで刷られておるぞ。

耐光性印刷とは

退色の主要な原因となる紫外線に弱いイエローとマゼンタのみ、耐光インキを使用した印刷のことで、屋外では通常のインキならわずか数週間で色あせてしまうのに対し、耐光インキなら条件にもよるが半年や1年経ってもほとんど変色しないケースもある。

そのとおりじゃ!そこで、メーカーは、耐熱性、耐アルコール性、耐アルカリ性など、さまざまな気候の変動に強い紙やインキを研究・開発しておるのじゃ。



これら、屋外で使用することを前提としたインキを「耐候性インキ」と呼ぶこともあるぞ。

でも屋外に貼る印刷物なら、光に強いだけじゃなく雨や風にも耐えてくれないとね。

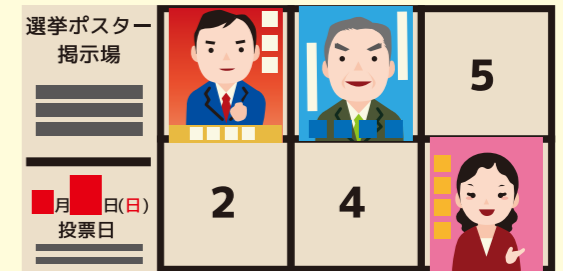


へえ〜、そうなんだ。

なるほど。「耐光性」の進化系が「耐候性」ということですね。



私もちゃんとお肌の紫外線対策しなくっちゃ。



木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com



こだわりをカタチにする印刷会社

パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷



安定品質を目指して印刷濃度管理システムを導入!!

www.sakudo.co.jp

作道印刷株式会社 TEL.072-963-6339 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 1-12-20 FAX.072-963-4013



## Data

設立

# 66

年

昭和31年(1956年)4月設立

役員

支部組合員数

# 28

社

支部長 小澤 和宏 / コサカシール印刷  
 副支部長 阪井 孝守 / 株式会社白墨  
 会計 中原 満 / 光美堂印刷  
 会計監査 櫻井 龍太郎 / 株式会社タイヨウシャ  
 会計監査 宮川 良彦 / 宮川シール  
 理事 岩田 耕平 / 大同印刷

ものづくりの町、東大阪で組合員の皆様それぞれ特色のある製造設備を所有されています。

## Message

### 各社、製造設備を駆使して印刷業発展に向け努力

ものづくりの町、東大阪を中心に八尾市・大阪市東部の組合員企業も多数在籍しております。  
 各社特色のある製造設備を駆使して印刷産業全体の発展に寄与していきたいと日夜励んでおられます。  
 毎年総会旅行に行くのを楽しみにしておりますが、来年度はぜひ実行したいと思います。  
 支部員の結束力を上げて有意義な支部活動ができるように努力します。

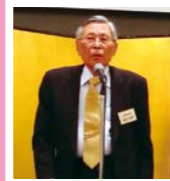
◆年間事業 / 1月 新年会、4~5月 総会旅行、8月 ビアパーティー



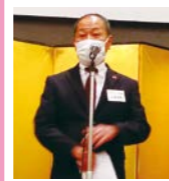
新年会



総会



岩田前支部長



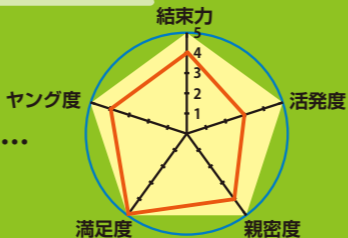
小澤新支部長



浦久保理事長

## Image chart

支部長による  
支部の自己評価は...



## Chief

### 支部長 解体新書

**好きな食べ物** 川魚

**趣味・特技** 旅行・ドライブ・映画・スポーツ鑑賞・ゴルフ (下手くそですが) 結局なんでもしたい

**大切な人** 家族・仲間

**嫌いな食べ物** 辛いもの

**好きな飲み物** ビール

**影響を受けた人物** 修行に行っていた印刷会社の社長

**加盟団体** 東大阪納税協会、モラロジー道徳教育財団

**出身校** 夕陽丘高等学校

# Kozawa Kazuhiro

age:60

# あなたのための、DXでありたい。

DXという言葉がなかった時代から、  
 デジタルでビジネスの仕組みを変えてきた大塚商会。  
 テレワークやAIの活用、紙文書の電子化など、  
 新しい働き方を時代に先駆けて自ら取り入れ、  
 体感し、お客様に提案してきました。  
 あなたのビジネスの現場で、  
 ほんとうに役に立つ生きたソリューションを。  
 それが、大塚商会のめざすDXです。



あなたのビジネスに、大塚商会の提案力と対応力を。  
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/lp/multiple/office/>



## 大塚商会

株式会社大塚商会 POD推進部 西日本POD特販課担当 〒553-8558 大阪市福島区福島6-14-1 TEL:06-6458-6021  
 東京本社・札幌・仙台・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡

## RICOH Pro C7210s/C7200s

- 全5色のスペシャルカラー印刷に対応
- 最大360g/m<sup>2</sup>の厚紙印刷対応
- 330.2×1260mm長尺印刷対応
- レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP
- ノーカーボンN40の印刷に対応

ビジネスを変革する表現力

# Value Special Color

## RICOH

imagine. change.



リコー株式会社 新規事業本部 PP事業部 西日本CP営業部 関西1グループ 〒541-0056 大阪市中央区久太郎1-6-29 TEL:050-3534-0191

「属性で括る」と、オンデマンド印刷は効率化する  
出力業務効率化ソリューション

## RICOH Total Flow BatchBuilder

RICOH Total Flow BatchBuilderは、大量に入ってくる多品種・少量のジョブを「使用する用紙」「後工程の種類」などの属性によって括り自動で実行。プリントオンデマンド印刷の業務効率を向上させます。





## 事業報告

### 本部

**大青協定例会** 4月5日(火) 18:30~



**大阪印刷関連団体協議会監事会**

4月18日(月) 14:00~

**(株)大阪印刷会館監査役会**

4月18日(月) 14:30~

**CSR委員会**

4月21日(木) 18:00~

### 支部

**北支部 懇親ゴルフコンペ**

4月2日(土)

**北支部 総会**

4月8日(金) 18:00~

**北親支部 総会**

4月19日(火) 18:00~

**福島支部 総会**

4月22日(金) 18:00~

**東和支部 三役会**

4月22日(金) 18:30~

**東和支部 役員会**

4月25日(月) 18:30~

### 広報委員会

4月14日(木) 18:00~



### 理事会

4月26日(火) 15:00~



## 事業予定

### 本部

**大青協定例会**

6月7日(火)

**近畿地区印刷協議会総会**

6月10日(金) 13:00~ JWマリオット・ホテル奈良

**総務委員会**

6月14日(火) 18:00~ 大阪印刷会館

**支部長会**

6月17日(金) 16:00~ 大阪印刷会館

**近畿印刷工業会理事会**

6月21日(火) 18:00~ 帝国ホテル

**大阪印刷関連団体協議会総会・表彰式**

6月29日(水) 17:00~ ホテル日航大阪

**大青協定例会**

7月5日(火)

**近畿印刷工業会総会兼代表者会議**

7月8日(金) 18:00~ 帝国ホテル

**顧問・相談役・参与会**

7月13日(水) ホテル日航大阪

### 支部

**東和支部 三役会・役員会**

6月9日(木) 17:45~ 東和支部事務局

**南親支部 総会**

6月25日(土)・26日(日) 賢島宝生苑

**東和支部 ゴルフコンペ**

6月25日(土) 7:45~ 亀岡カントリークラブ

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

## INFORMATION

### 【代表者変更】

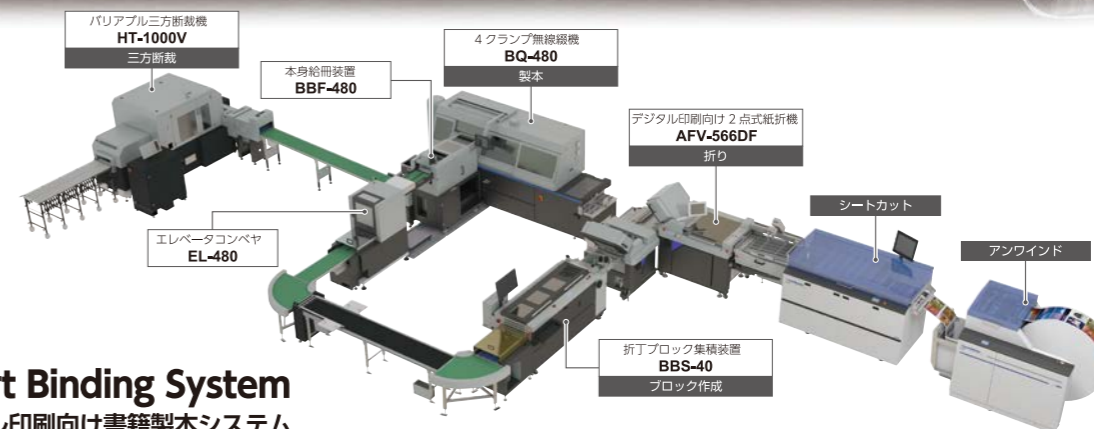
- (株)宝文社(北支部)新社長に田中寛氏が就任
- 岩岡印刷(南親支部)新社長に岩岡敏之氏が就任

### 【移転】

- ホウユウ(なにわ支部) 令和4年4月15日から以下に移転  
堺市堺区綾之町東1-1-8 TEL&FAXは変更ありません。

**Horizon**  
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、  
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



**Smart Binding System**  
デジタル印刷向け書籍製本システム

ホリゾン・ジャパン株式会社 [www.horizon.co.jp](http://www.horizon.co.jp)

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03(3863)5361(代) FAX.03(3863)5360  
 東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083  
 京都支社 〒601-8206 京都市南区久世大藪町510 TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025  
 福岡営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

「顧客第一主義」を実践。



DAIDO PRINTING  
<http://www.daidoprinting.com>

**大同印刷株式会社**

本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121  
 東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702  
 深江工場 大阪市東成区深江南1-5-24 Tel 06-6981-6981

食品包装紙のお悩みも即解決! 特許出願済み

**におわなインキ®**  
インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社  
**都インキ株式会社**

[www.miyakoink.co.jp](http://www.miyakoink.co.jp)

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303  
 【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

**超! 高速**

特許取得  
オリジナルの先端技術!  
オフセット輪転機で抗菌加工

期待を 超える! 印刷の枠を 超える! 想像を 超える!

SIAA ISO 22196 抗菌加工

株式会社 **高速オフセット** KOUSOKU OFFSET CO.,LTD.  
 大阪市北区梅田3丁目4番5号 毎日新聞ビル6階  
 Tel.06-6346-2800  
 詳しくはWebサイトを▶ 高速オフセット 検索

**KOMORI**

CONNECTED AUTOMATION

印刷会社のスマートファクトリー化を  
実現するソリューション

MADE IN JAPAN WITH STATE-OF-THE-ART TECHNOLOGY

株式会社 小森コーポレーション [www.komori.com](http://www.komori.com)  
 本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806  
 西日本支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051

# Adviser's Room

顧問の部屋 労務 税務 法律

大印工組の顧問の先生方から有益情報をお届けします。

## 人材確保等促進税制

今回取り上げるのは人材確保等促進税制になります。基本的には、令和4年3月31日以後に決算をむかえる一定の要件を満たした法人等に適用されます。

趣旨は新卒・中途採用による外部人材の獲得や人材育成への投資の促進であり、これを実施した法人等は、一定額を法人税額又は所得税額から控除することができます。

まず適用要件を確認するのですが、①通常の場合 ②通常に加えて上乗せされる場合があります。

①通常の場合、新規雇用者給与等支給額が前年度より2%以上増えていることが要件となります。新規雇用者給与等支給額とは、国内新規雇用者のうち雇用保険の一般被保険者(一定の者を除く)に対してその雇用した日から1年以内に支給する給与等の支給額をいいます。つまり、新たに雇用(雇用保険加入者に限る)してから1年以内に支給した給与等の総額を集計して、今期のその支給額の方が前期のその支給額より増加していれば適用があります。決算日以前1年半以内に新たに雇用した者がいるようであれば、この税制の適用があるかもしれない、と考えて実際に適用があるか計算してもらえばいいと思います。

続いて、②通常に加えて上乗せされるものの適用要件ですが、教育訓練費の額が前年度より20%以上増えていることとなります。教育訓練費ですが、外部研修の費用、社内で研修をするために使用した施設利用料、外部講師に支払った報酬や交通費等が対象になります。なお、これはあくまでも「上乗



税理士法人 岡本事務所  
森田昌宏



税理士法人 岡本事務所  
三浦直樹

●ご相談は…TEL:06-6441-0233  
大阪市西区鞠本町1-10-4

せ]です。通常の適用があった場合にさらに控除額が上乗せされるものになりますので、まずは通常の場合の適用があった場合に、教育訓練費用を支出していれば適用があるか確認してください。

次に、税額控除額の計算です。

①通常の場合、控除対象新規雇用者給与等支給額の15%が法人税額又は所得税額から控除されます(法人税額又は所得税額の20%が上限)。控除対象新規雇用者給与等支給額とは、国内新規雇用者に対してその雇用した日から1年以内に支給する給与等の支給額をいいます。適用があるかどうかで確認した「新規雇用者給与等支給額」との大きな違いは、雇用保険の一般被保険者に限っていません。従って、控除額の計算は、新たに雇用(雇用保険加入者以外も含む)してから1年以内に支給した給与等の総額を集計して、今期のその支給額の方が前期のその支給額より増加していれば、その増加額の15%を税額から控除することになります。

そして、②通常に加えて上乗せの場合の適用要件も満たしていれば、控除率が15%ではなく20%に増えることとなります。

なお、中小企業に関しては、この人材確保等促進税制と所得拡大促進税制(PR・IO令和3年6月号に掲載)のいずれかの選択適用となります。期末から遡って1年半以内に新たに雇用者がおり、かつ、今期の給与支給総額が前期の給与支給総額より増加していれば、いずれか控除額が大きくなる方を適用してください。

## 著名営業案内

(順不同)

(株) 一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	(株) 美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
レスター工業(株) 中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大興印刷(株) 大阪市中央区常盤町1-2-13 TEL.4794-0086 FAX.4794-0087 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	(株)フリーテック 天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	内外インキ製造(株) 福島区海老江8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808	NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)
昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	田中手帳(株) 住之江区平林南1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058
富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958
ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557			

ライメックス  
**LIMEXシート**の取り扱い開始!!

LIMEXシートとは...  
石灰石から作られた  
耐久性、耐久性に優れた  
環境にやさしい新素材

SDGs・減プラに対応

名刺、ポスター、ラベル、タグ、メニュー  
地図、POP、クリアファイル  
電飾フィルム、横断幕、折箱などに最適

レジ袋、ショッパー、ごみ袋も受注生産  
にて対応可能

KAMIX  
PAPER SOLUTION COMPANY  
KAMIX株式会社 (カミックス)

高井田支店 : 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通 6-2-10  
TEL : 06-6785-1036 / FAX : 06-6785-1039

企画から美術印刷まで

お客様のニーズに応える...

化粧品、医薬品メーカーとタイアップして  
デザインからパッケージまで  
高級美術印刷を一括受注製造  
個性のある付加価値の高い製品創りを  
行っています

●化粧品、医薬品などのパッケージ・ラベル・能書・説明書・ディスプレイ・カレンダー・  
ポスター・カタログ・チラシ・パンフレット・リーフレット・その他美術印刷

時代の感性を包む  
**岡本印刷株式会社**

本社・工場  
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29 TEL072(976)0861 FAX072(977)7079  
営業統括本部  
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29 TEL072(978)1160 FAX072(976)3735  
東京営業所  
〒105-0013 東京都港区浜松町2-12-9 倉田ビル2F TEL03(5733)2577 FAX03(5733)2578

# 無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

**予約制** オンライン (Zoom対応) もOK

お申し込み・お問い合わせ  
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035  
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00, 13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日  
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日  
申込締切:開催日の2日前

**労務** 相談  
労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。  
**6/23(木)、7/12(火)、7/22(金)**  
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

**税務** 相談  
税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。  
**7/1(金)、8/5(金)、9/9(金)**  
【消費税】【税金】等

**法律** 相談  
法律顧問の河端直先生にご相談ください。  
**6/15(水)、7/20(水)、8/17(水)**  
【著作権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

## 貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌

●PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → **税込約50,000円**  
21~100g @200円 101~200g @300円

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

〈納入規定〉  
A4サイズ以下 + 1点 200g以内  
※複数枚のDMであってもホチキス止め  
などしてあれば、1点とみなします。  
※内容等によっては、お受けできない場合  
があります。

heart  
抗菌・抗ウイルスの  
名刺と封筒を  
ご用意しています

対面での名刺交換、資料の手渡しや  
郵送でも安心してお使いいただけます

詳しくは当社ホームページをご覧ください  
印刷用のAg+マークもご用意しております

Ag+ 銀イオンのチカラで  
細菌やウイルスの増殖を抑えます

DTK 印刷関連機械を売るなら「DAITSU」へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!  
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて  
処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

〈買取査定 対象機械〉  
オフセット印刷機 / シール印刷機 / フォーム印刷機  
CTP / 断裁機 / 製本機 / トムソン機 / 製袋機 など

大通機械販売株式会社 〒577-0012  
大阪府東大阪市長田東 2-1-33  
TEL.06-6747-3561 FAX.06-6747-3591 MAIL:e-mail@daitso-m.co.jp

www.daitso-m.co.jp

今月号の  
用紙

シルバーダイヤS

(塗工紙・104.7g/m<sup>2</sup> AY (57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の  
の声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作: (有)ティーズ/印刷: (株)ハラタ

FUJIFILM  
Value from Innovation

# 完全無処理300%増。

富士フィルムの完全無処理CTPをテストした95%\*が  
切り替えを決定し、続々と導入が進んでいます。

しかし、さまざまな理由で導入に至らなかったお客さまが5%いらっしゃることも、また事実。  
富士フィルムでは、この課題を真摯に受け止め、さらなるサポート体制の強化に取り組んでいきます。

※当社比較および調べ

NEVER  
STOP

完全無処理の時代は、富士フィルムがつくる。

## SUPERIA 完全無処理CTPプレート

■完全無処理プレートを導入されたお客さまの声をご紹介しています。

FFGS 無処理



富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

FUJIFILM  
Value from Innovation

Revoria™

Revoria™ (レヴォリア)は  
富士フィルムビジネスイノベーションによる  
プロダクション・プリンティング・ソリューションの  
ブランドです。

わたしたち富士フィルムビジネスイノベーションは、  
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、  
富士フィルムグループの一員として  
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。

富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社 <http://fujifilm.com/fb>

FUJIFILM および FUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。  
Revoria, Revoria ロゴ, Revoria Press, Revoria Flow, および Revoria One は富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。